

Rotary club

YACHIYO 週報

第2536回
2019年9月20日



Rotary



The Four-Way Test 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

2019-20年度 国際ロータリーテーマ

ROTARY CONNECTS THE WORLD

「ロータリーは世界をつなぐ」

地区スローガン「ロータリーから千葉を元気に」

2019-20年度 クラブテーマ

「広めようロータリーの心 つなげよう地域との絆」

今回例会行事

テーマ：中国航空戦力の動向

卓話者：一般財団法人 日本戦略研究フォーラム
政策提言委員 本村 久郎様

担当：米山記念奨学委員会

9月27日 2537回 例会行事

テーマ：世阿弥が創った能

卓話者：佐野 忠信会員
担当：ロータリー財団委員会



2535回例会

2019/9/13

司会 池田 建

「それでこそロータリー」「とんぼのめがね」斉唱
「四つのテスト」唱和

お客様

2790地区第12グループ ガバナー補佐 猪飼 清文様
株式会社 ふくろうエフエム 代表取締役

谷口 幸一様

株式会社FYSコンサルティング代表 中小企業診断士
高橋 光久様

会長挨拶



会長 杉山 智基

皆様こんにちは。

台風15号では各クラブ会員の皆様も被害を受けていらっしゃることと存じます。千葉県内ではいまだに20万戸の停電が復旧していないとの事で、断水も続いている自衛隊の災害派遣を受けています。心よりお見舞い申し上げます。皆様の会社やご自宅への被害はいかがだったでしょうか？お怪我などは大丈夫でしょうか？

さて、先日ガバナー事務所よりメールにて下記の通りの通知がありました。

記

第2740地区九州北部豪雨災害につきまして、支援依頼がございましたが、当地区でも今回の15号台風の直撃を受け、未曾有の暴風雨の襲来でしたので、あえてクラブへの要請をいたしません。

第2740地区集中豪雨に対する被災に対する義捐金についてガバナー権限にて、地区一括で災害特別基金より50万円支出し、送金することと致します。

ガバナー 諸岡 靖彦

以上

との事ですので、ご報告いたします。

本日は、第12グループガバナー補佐の猪飼清文様（八千代中央RC）が来訪下さいました。10月4日（金）

に八千代中央ロータリークラブとの合同公式訪問例会に向けて、事前視察を頂きます。どうか、宜しくご指導のほどお願い申し上げます。

また、お客様として本日卓話を頂く、株式会社ふくろうエフエム代表取締役谷口幸一様と株式会社FYSコンサルティング代表で中小企業診断士の高橋光久様もお越し頂きました。ご来訪、ありがとうございます。多くの会員と名刺交換をして頂き、是非ともご入会いただければ幸いです。

理事会にて、クラブ長期計画特別委員会の設置について承認を頂きました。第1回委員会は9月27日（金）の例会後にパッソにて開催します。八千代ロータリークラブの長期的な会員増強の計画や地域ニーズに則した奉仕活動や持続可能なクラブの運営について、6回程度委員会を開催して方向性を検討していきたいと思います。オブザーブも可能ですので、お時間の許す会員はどうぞご出席下さい。その他の理事会報告については、中島幹事よりお願いします。

事務局の山口さんが10年目という事で永年勤続表彰を致します。

幹事報告



幹事 中島 貞好

第3回理事会開催

- 10/4（金） ガバナー公式訪問 ウイシュトンホテルユーカリ 八千代中央RCとの合同開催
12:30点鐘 15:00閉会予定 猥親会開催予定なし
回覧しますので出欠のご記入をお願い致します。
- 10/18(金) 月見の会・新入会員歓迎会 さわ田茶屋 18:30点鐘
- 10/21(月) 地区大会ゴルフ ゴルフ俱楽部成田ハイツリー
- 11/22(金) 例会場変更・夜間例会 職場訪問 日比谷松本楼



お客様ご挨拶



2790地区第12グループ ガバナー補佐 猪飼 清文様

先ほどご案内がありました通り10/4のガバナー公式訪問について、会長幹事との打ち合わせに参りました。例会は八千代中央RCとの合同開催となります。当クラブの参加者は八千代RCの半分位だと思いますので、八千代RCからは、是非沢山の出席をお願い致します。

また11/2に情報研修会が開催されます。内容については追ってご案内いたします。

委員会報告

親睦活動委員会 委員長 飯田 明彦

10/18(金)に月見の会を開催。さわ田茶屋にて18:30点鐘です。回覧しますので出欠のご記入をお願い致します。

交換学生カウンセラー 遠藤 章雄会員

交換学生の2人からレポートが届きましたのでご報告致します。

そらさんより

ホストクラブ: CaliforniaのVentura East RC。現在の評価

総合評価: 5

健康状態: 3 お肉と魚が苦手ですが、ホストファミリーがベジタリアンですので心配ありません。

学校の状況: 4 日本語が少し話せる台湾人の子と日本人と外国のハーフの子がいてその子たちの助けを借りながら徐々に習得しています。

ホストファミリーとの関係: 5 困ったことや問題が起きそうなことはありませんでした。初めて会ったときは聞き取れずやつていいか心配でしたが五日目ぐらいから慣れだして徐々に聞き取れるようになってきて、少し希望がみえました。

ホストRCとの関係: 例会への出席まだありません。

近況報告: ショッピングモールに遊びに行ったり、友達同士で日本語、英語の勉強をしています。ホストファミリーの家にはプールがあって日焼け止めをたっぷり

塗っても焼けてしまい、肌がでていた部分がパンの耳みたいな色になってしまいました。

インディオ君より

スパンサークラブ: Rotary Club Of Santa Monica
現在の評価

総合評価: 5

健康状態: 5

学校の状況: 4 わからない事が多くあります。

ホストファミリーとの関係: 5 稲山ファミリーは素晴らしい家族です。

ホストRCとの関係: ウエルカムパーティーや千葉での会議に出席しました。

近況報告: 英和高校にはドラムの枠が無く、他のクラブに入らなくてはなりません。硬貨の使い方がよくわかりませんでしたので、使い方を覚えなくてはなりません。

2人からレポートが届きましたら、隨時皆さまにもご報告致します。

お祝い

本人誕生日: 石渡 誠太郎会員

結婚記念日: 三井 啓久会員

夫人誕生日: 中島 文枝様 (中島 仁会員)

君塚 裕子様 (君塚 欣哉会員)



例会行事

クラブ会報委員会 委員長 中島 仁

前から読んでも、後ろから読んでも858の八千代市の「ふくろうFM」社長谷口様に卓話をお願ひしております。皆さんラジオは85.8に合わせて頂きましたでしょうか。主に音楽の放送ですが、子供たちの放送もありますので、是非お聴き下さい。

テーマ：八千代市にも有ります。FM放送局！

卓話者：株式会社 ふくろうエフエム

代表取締役 谷口 幸一様



皆さまこんにちは。八千代の重鎮の皆さまの前でお話しするという事で、非常に緊張しております。まずは杉山会長、中島幹事、ありがとうございます。

本日は八千代市のコミュニティFMが出来た成り立ちと今後の目標などをお話しさせて頂きます。

自己紹介

1974年9月13日千葉県市原市生まれ女性ばかりの兄弟の中、長男として誕生
高校卒業後、営業職に就く
24歳で結婚、独立、長男誕生
現在20歳の大学生長男、17歳の高校生次男、14歳の中学生娘と共にゆりのき台に在住
平成10年、八千代市大和田新田に自動車販売店㈱リンクスを設立
平成22年、飲食店運営会社㈱PlayGroundを設立、のちにライブハウスもオープン
平成29年、県内5局目のコミュニティラジオ局㈱ふくろうエフエムを開局
平成30年、八千代台まちづくり合同会社設立

なぜラジオ局を立ち上げようと思ったのか？ きっかけは？

コミュニティFMと言う制度を知ったのは平成23年3月11日の東日本大震災のボランティアに現地に行つたときのことです。

避難所でも計画停電がある中、TVもインターネット、携帯電話ですらも見る事が出来ない状況で、被災された方々が聴いていたのが現地情報溢れるコミュニティFMでした。

私自身も若いころから音楽が好きだったこともあり、市内でライブハウスの経営をしていたので、多くの方々に発信をしていくことには抵抗がありませんでしたし、機材の操作なども馴染みがありました。

また市内でいくつかの事業を行っていること、3人の子供の父親であることなどを鑑みて、いつ起るか分からぬ震災に備え、時に人の命を守る事業を、人生をかけて興したいと思ったのがきっかけです。

また長くこの地域の方々にお世話になっていることから、近隣地域の方々への恩返しをしたい、社会貢献をしたいと心から思っていました。

この事が一番後押しをしたのではないかと感じております。

立ち上げにあたってましたことは？

苦労したことは？

まずは市内にて有志による準備委員会を発足しました。しかし、総務省からの放送免許の交付というはとても高いハードルで、それこそいつ開局するか分からない、開局出来るかどうか分からぬ事業に賛同していただけの方はとても少なかったです。

また、放送免許を取得するにはアンテナ設置や放送機材の準備、会社の登記や人材確保、出資者募集がままならない状況での1億円を超える資金の確保など問題は山積していました。

資金の確保に関しては流行りのクラウドファンディングに挑戦したものの、目標500万円に対して最終45万円と散々な結果を迎えていました。それでも自己資金と借り入れ、少数の方々からの出資もあり最終的に1億3000万円以上を投資しました。

実際に開局を迎えたのはいつ？

開局したときはどんな心境？

開局したのは平成29年9月17日です。

構想から6年経つての開局でしたから、それは感慨深いものがありました。

ただし、開局がゴールではなく、あくまでもスタートだということもあり、今後恒久的に街の皆様に愛される放送局にしていかなくてはならない使命感と、はたしてうまくいくかどうかという不安、やっとやりたい事が出来るという期待と入り交じり、今までにない不思議な感覚でした。

代表的な取り組み

放送開始からすぐに取り組んだのは平日毎日、日替わりのパーソナリティが、夕方15時から17時まで生放送する「キャスティングリレー」を始めたことです。

友人知人に声をかけ、まちの人気者の方々に無償でパーソナリティをお願いし、まさに0からのスタートなので何度も企画会議を重ね、放送を開始致しました。

お陰様で現在では放送350回を超えて、同じ数だけの八千代近隣の方々をゲスト招き、今となってはふくろうFMを代表する番組となっています。

ふくろうキッズ放送局

簡単にご紹介ください。

世代的にあまりラジオに馴染みのない市内の小中学校の生徒や、各団体などにお声がけし、子供たちが自身で台本をつくり、番組を制作し放送しています。

なぜこれを立ち上げようと？

元よりどんな良い取り組みや活動も多くの方のご理解や賛同を得られない、なかなか継続的に浸透しにくいものだと感じていた私は、学校や諸団体の方々こそ地域放送局が積極的に取り組むべき事だと思いました。

勿論完全に無償での取り組みですし、相手はまだ幼い子供ですし、苦労が絶えません。しかし、保護者の方々や多くの関係者の皆様のご協力をいただき、とても感謝しています。

これまでやってきて手ごたえは。

市内の子供たちはもとより、その放送を楽しみにしている親御さんや祖父母の方々の口コミ効果もあり、驚くべきスピードでふくろうFMの認知度があがっていることですね。また3か月に一回発行している「ふくろう子ども新聞」ですが、広告を有する配布物が学校で配られることは前代未聞のことですが、教育委員会や各学校の校長先生や教職員の皆様のご理解のお陰で、第一号から市内の私立、公立問わず小中学校での全校配布となりました。この場を借りてあらためてお礼を申し上げます。

ここでふくろうFMの人気番組であるキッズ放送局の一部をお聴きください。

放送局を実際に取り組まれて、難しいなと感じることは？

逆にやってみて初めて感じた楽しみ、喜びは？

やはり一般営利企業ですし、収益が確保できなければいくら良い理念をもってしても企業として、放送局として成り立ちません。卵が先か鶏が先かではないですが、いくら良い番組を制作、放送しても聴いている人がいなければ意味がありませんし、逆も然りです。またTV離れが呼ばれ久しいですが、ネット時代となつた今でも高齢者の方や視覚障がいのある方にとつて、ラジオはとてもあたたかく親しみを感じるものだと信じていますが、その周知には時間がかかります。それでも毎日多くの方々から寄せられる応援や叱咤激励の電話やメール、FAXをいただけることに心より感謝しています。またお陰様で現在は以下の4つのストロングポイントもあり、業績は順調に伸びております。

- ・放送業界は人気があることから大学生の方々などのインターンも多くボランティア希望者も随時いることから、人材確保に苦労しませんし、人件費もあまりかからないこと。

・インフラが既に整っていること、技術の進化により世界中で聴くことなどにより裾野が広がっていること。

・ベイエフエムとはビジネスモデルが被らないのでこの地域では一社独占です。

・高齢化社会を迎えること、ながら聴きが出来る唯一の情報源であること、誰でも気軽に出演できることなどラジオの可能性はまだまだあること。

この4つのポイントを主軸として早くも収支の黒字化を実現しています。私共ふくろうFMのコンセプトは「まちのみんなが主役ラジオ、みんなでつくろう、みんなのラジオ」です。

聴くだけのラジオから出る（出演する）ラジオ「出るラジ」として、多くの方々に発信をしていただきながらも、音楽を流していれば良いと言う耳心地の良いFMラジオではなく、そこに生きる人びとの血が通つた地域の細かい情報を伝えると共に、災害時には緊急防災情報の基点として泥臭くとも活きた情報を発信していきたいと思います。

八千代市とも災害時における防災協定を早々に結びましたし、千葉県からは防災、観光のPRのお仕事をいただいているいます。

今後とも地元経済の発展と、活力ある豊かな地域社会の実現を掲げ、みんなでつくるラジオ、みんなのラジオ、そして、緊急時にはひとりでも多くの命を守るラジオ、を目指し、地域に愛される情報局となれるよう邁進してまいります。

船橋や習志野、柏や佐倉にもない八千代近隣地域のコミュニティFMラジオ局「ふくろうエフエム」を今後も皆様に上手く活用していただけるよう、努力していきます。

御清聴いただきまして心より感謝申し上げます。

Q：放送エリアは？

A：コミュニティFMとしては最大の20Wを総務省から頂いております。車で聴く限りは、おおよそ八千代市の8割方をカバーしていると思います。受信感度の良い車でしたら、北習志野、佐倉はユーカリが丘までクリアな音源で聴けます。室内でアンテナを使用となりますと、八千代台でも聞こえない所があります。インターネット環境や、携帯電話で聴いて頂くのもひとつの手段だと思います。また、コミュニティ協会が50Wにとお願いしているところです。

会長謝辞

杉山 智基

谷口様、本日は貴重な卓話を頂き、またお忙しい中、お越し下さり大変ありがとうございました。

ニコニコBOX（¥43,000）

石渡誠太郎：77才になりました喜寿ですね。

三井 啓久：15日でなんと34回目までもちました。お祝いありがとうございます。

君塚 欣哉：カミさんにお花ありがとうございます。

三井 啓久：猪飼ガバナー補佐ようこそ。谷口様卓話よろしくお願ひします。台風災害お見舞します。ガスでできる停電対策あります！

飯生高一郎：第12グループガバナー補佐、幹事、事業のPR、ご苦労様です。頑張ってください。

鈴木 利雄：2週つづけて休みました。肩腱板断裂手術しました。しばらく右手使えません。

遠藤 章雄：ガバナー補佐猪飼様ようこそ。谷口様卓話よろしく。

上代 修二：猪飼ガバナー補佐ようこそおいで下さいました。

安宅 照男：猪狩ガバナー補佐ようこそ八千代RCへ。ふくろうエフエム谷口様、卓話宜しくお願い致します。

佐々木俊一：皆さん台風被害大丈夫でしょうか？県内各地大変ですね。

杉 岩：ゴルフができるように快復しました。ゴルフは楽しいです。

菊川 秀明：遅刻しました。申し訳ありません。

葉山 哲夫：13日金曜日但し、中秋の名月。

宮田 憲吾：本日は十五夜です。

浅野 正幸：卓話楽しみにしています。

永田 勝久：谷口幸一様卓話よろしくお願ひします。

石渡誠太郎：谷口さん卓話楽しみにしています。

大中 宏道：卓話楽しみにしています。

江口 茂勇：卓話楽しみにしています。

君塚 欣哉：谷口様卓話宜しくお願ひ致します。

青木 淳：谷口様、卓話楽しみにしています。

飯田 明彦：谷口さんようこそ。卓話楽しみにしております。

池田 建：谷口様卓話よろしくお願ひします。

佐久間勇治：谷口様卓話楽しみにしております。

上代 修二：谷口さんの卓話楽しみにしています。

風間 茂：谷口様卓話楽しみにしています。

江頭 泰利：谷口さん卓話楽しみにしています。

稻山 雅治：谷口様ようこそ八千代RCへ。1週間ふくろうFMきいてきました。

中島 仁：ふくろうエフエム谷口幸一様卓話よろしくお願ひ致します。

朝戸 健夫：谷口様、本日の卓話よろしくお願ひ致します。

友愛BOX（¥10,000）

中島 仁：妻の誕生日お花ありがとうございます。

宮野 宗雄：谷口様卓話楽しみにして居ります。

渡邊 敏美：谷口さん本日は卓話よろしくお願ひします。昨年番組に出させていただきました。

福田 良博：猪飼ガバナー補佐ようこそいらっしゃいました。

栗原 稔：先週欠席致しました。谷口様卓話楽しみです。

古川 洋：15号台風おみまい申しあげます。

◆9月のロータリーレートは、1ドル106円です。

とんぼのめがね

作詞 額賀 誠志／作曲 平井 康三郎

とんぼのめがねは 水色めがね

あーおいお空を 飛んだから

飛んだから

とんぼのめがねは ぴかぴかめがね

おてんとさーまを 見てたから

見てたから

■クラブ会報委員会

委員長：中島 仁 副委員長：永田 勝久

TEL：047-459-5806

（〒276-0049 八千代市緑が丘1-1-1 公園都市プラザ1F FAX：047-450-0050）

例会出席率

	会員総数	出席対象者	出席	%
9/13	52	48	44	91.67

■出席委員長 菊川 秀明

※欠席の際は、必ず火曜日までに出席委員長に連絡して下さい。

■例会日 金曜日 12:30～13:30

■例会場 パッソノヴィータ（〒276-0049 八千代市緑が丘1-1-1 公園都市プラザ1F FAX：047-450-0050）